

エナジックトレーニングニュース

磯部本部長が南米でトレーニング実施!



終了後に磯部本部長を囲む参加者

磯部勝正グローバルトレーニング本部長が昨年12月のバンクーバーに引き続き、2月に南米のブラジルでトレーニングを実施しました。ほぼ一日を費やすこのトレーニングで、磯部本部長は参加者に対し、人生におけるエナジックビジネスの位置づけから仕事の動機づけ、さらに目標設定の大切さなどを多角的に語りかけ、参加者が深くうなづく場面が多々見られました。3月25、26日にもブラジルで実施するなど、磯部本部長のパワフルなトレーニングは世界の販売店が待ちわびています。

ENAGIC BRANCH NEWS

2017年1月は以下の支店が
月間販売目標を達成!



ENAGIC Congratulations for Reaching 6A! January 2017/ Our new 6A and above distributors

6A

CHRISTIAN BONELLO (Australia)	CHEUNG KA KIN (HongKong)
WILFRED L. REID (CANADA)	LI JIA CHANG (HongKong)
XIANG LIU (CANADA)	CHU MEI LIN RAINBOW (HongKong)
RAFAL WIDEJKO (CANADA)	NG CHA HON (HongKong)
GARETT J FRANCIS (CANADA)	SO CHIU WAI (HongKong)
JENNIFER L MURRAY (CANADA)	VINOD KUMAR SHARABU (India)
JOHN T LEE (CANADA)	BAMBANG HER PRIYAMBODO (Indonesia)
ALKALINE TODAY CANADA LTD (CANADA)	SUSANAWATI (Indonesia)
ELIZABETH DANKOVICS (CANADA)	YULIANA NINGSIH (Indonesia)
DANG MINH BUI (CANADA)	ARI TRISWANTO (Indonesia)
KANGEN WIS SRL (EU)	SITI SOFINGAH (Indonesia)
SEAMUS MCGILLION (United Kingdom)	ELNATH TORRES ERIDANY (Indonesia)
LIVIA MARIA SRL (EU)	CV FERRY ENAGIC INTERNATIONAL (Indonesia)
PETER CHAPMAN (United Kingdom)	山内早苗E (JAPAN)
BYUR SERVICIOS INTEGRALES S.L. (EU)	ハッピーワールド24小笠原賢江 (JAPAN)
GLINSK TRANSPORT SERVICES LTD (EU)	NIK MAIZAM AMINAH FRDAUS (Malaysia)
ADELINE GALLIGAN (EU)	BINTI MOHD SARWAN WONG (Malaysia)
HO CHUN KI (HongKong)	KENKO MIZU ENTERPRISE (Singapore)
YU HUAJIAN (HongKong)	AMY QADARSHI BINTI MUSA (Malaysia)
KAM KWOK KEUNG (HongKong)	YEO SIN JO (Singapore)
WONG SENG FONG (HongKong)	PHOONMART ANIWAT (Thailand)
REN QING XIANG (HongKong)	LIZA PINSKY (USA)
DENG HONG WEI (HongKong)	DEANNA P WONG (USA)
CHON TENG FONG (HongKong)	TR ENTERPRISE LLC (USA)
WANG LI LING (HongKong)	DIAMOND MARKETING INC (USA)
LIU WAN CHI (HongKong)	HUNG V LUONG (USA)
	JUDITH VAN CLEAVE (USA)

PATRICK MARK BUTCHER (USA)	DMT CONSULTANTS INC (USA)
YEN NGOC T NGUYEN (USA)	KELLIE ZAMBRANO (USA)
DAU T LE (USA)	REGINA HOLDER (USA)
ARLENE M. BELENZO (USA)	INTERNATIONAL ABUNDANCE MOVEMENT (USA)
RICHARD A. GONZALES (USA)	KYLE C SELDEN (USA)
KITTY C. STREUBEL (USA)	ELENA BORA (USA)
WILLIAM E TREAT (USA)	FREEDOM VENTURES LLC (USA)
STANLEY S WHITE (USA)	

6A2

KLARA REID (CANADA)	HYDRATION PRO CO LTD (Thailand)
DAN ARGENTINA (EU)	EDWARD LESHIN (USA)
BYUR SERVICIOS INTEGRALES S.L. (EU)	PATRICK MARK BUTCHER (USA)
LAO WAN LAI (HongKong)	TR ENTERPRISE LLC (USA)
CHON TENG FONG (HongKong)	DAI NGUYEN (CANADA)
THE REFORMATION (HongKong)	THAO KIM THI TRAN (CANADA)
RIYANTO (Indonesia)	DEBERA S. HANRAHAN (USA)
KENKO MIZU ENTERPRISE (Malaysia)	WADE HOLDER (USA)
YEO SIN JO (Singapore)	HANG HONG SOCIEDADE UNIPESSOAL LDA (HongKong)

6A22

WATER-MASTER (HongKong)	AGUAS M.D.C. SRL (EU)
HANG HONG SOCIEDADE UNIPESSOAL LDA (HongKong)	

Global E Friends. 2017.3 (Vol.196) ¥100

発行: (株)エナジックインターナショナル広報室 (Tel.)03-5205-6030 (FAX)03-5205-6035 <http://www.enagic.co.jp>

ENAGIC GLOBAL E-FRIENDS

Vol 196
Mar 2017
Japan Edition



大城会長
76歳の誕生日
おめでとうございます。

真の健康こそ
人生のパワー

今月の人 in Japan

6P

フィリピン人6A
ネネさんに聞く
「同胞を助けたい」心意気



「真の健康」とは 身体・心・精神が若く あること

3月17日にわたしは76歳になります。しかし老いることを恐れる多くの人たちと違って、わたしは恐れずそれを受け入れます。なぜなら、自らを大切に真の健康を実現するための努力をする人は誰でも120歳まで生きることができると信じているからです。そもそも人間の身体は100歳以上生きるようデザインされていますが、残念ながらこの年齢に到達する人びとが多いとは言えません。このことは彼ら彼女らが人生で本当に大切な事柄を見失い、シンプルであることの重要性を忘れたからだだとわたしは思います。

わたしはハードスケジュールのもと多忙な生活を送っていますが、常に深呼吸し健全な決断をすることを忘れていません。わたしは還元水をたくさん飲み、ウコンをたくさん摂っています。それだけでなく、自分がハッピーになるようなことをいつも実行しています。たとえば旅行する時はいつでも妻を連れていくようにしています。妻はわたしの一生の伴侶であり、わたしのそばに妻がいることで、わたしの旅行スケジュールはよりよくなり、より楽しくなります。

わたしは大好きなゴルフを楽しむため可能な限りその時間を見つけます。わたしはまた可能な限り現役であるよう努めています。多くの人びとは年をとると何かをする「速度」を落としていきますが、実は速度を落とすことは「止める」ことの最初のサインであるとわたしには感じられてなりません。止める意思がないにもかかわらず、どうして速度を落とし始めるのでしょうか。

わたしは年齢を重ねるに従い、知恵が増してくるということを発見しました。そして何が本当に大切で何がそうではないか、ということの理解も深まりました。わたしたちが提唱している「真の健康」の最初の概念である「身体の健康」はこうした大切な事柄の具体化に貢献しています。

健康な身体、そして健康な心、健康な精神。わたしはこれらを大切にすることで、自分を消耗させる、取るに足らない思考やアイデアを受け入れることなくいられます。わたしは有益な事柄に焦点を当て、多くの人たちに混乱を招くようなマイナスな事柄を排除します。

わたしは還元水をたくさん飲んで、ウコンをたくさん摂って、健康な食事をするによって身体を健康に保ちます。わたしはエナジックビジネスを通じて人びとを助けることによって精神を健康に保ち、わたしがいつも気にかけている人々と健康な関係を保っています。

こうした、ある意味で単純な言動を通じて、わたしは年を取るに連れてますます健康になっています。さらに加えて、わたしは人びとの真の健康の実現のためいっそうコミットするよう努力しています。こうした努力によって、多くの人たちが健康で幸福な長く充実した人生を楽しむことができると信じているのです。

(株)エナジックインターナショナル
CEO 大城博成



Mr. Ohshiro's Birthday Celebration

2017 E8PA Global Convention in Okinawa, Japan

3月16~17日

エナジックの原点・沖縄で
E8PAグローバルコンベンションを開催！
歴史を学び、未来を感じよう！

共に大城会長の誕生日(3.17)を盛大に祝いましょう！

- 参加資格: エナジック販売店でE8PAカードの保持者、もしくは2016年11月~2017年2月の新6A(以上)昇格者
- 参加費用: E8PAカード保持者 10,000円
(※非保持者は各支店にお問い合わせください)
- スケジュール: 3/16 トレーニング
/17 グローバルコンベンション
/18 ゴルフ大会&観光



「真の健康」を広めるための皆さまの日々の活動に心から感謝申し上げます。わたしたちは間近に迫った「E8PAグローバルコンベンション」を、ここ沖縄で、しかも完成間もない「E8PAリゾート&トレーニングセンター」で開催し、皆さまにお会いできることを心よりうれしく思います。

昨年10月28日に当地でおこなわれたグランドオープニングは、250人以上の販売店の皆さまと共に開催しました。参加された方々からは「大城博成会長の思いと信念を知ることができて大いに励まされた」とか、「真の健康を知りたいのなら、ぜひこの施設に来るべきだ」といったお言葉を頂戴しています。

大城会長はE8PA本館のある沖縄県名護市瀬嵩で生まれ育ったため、まさに当地はエナジックの原点です。今回の「The 2017 E8PA Global Convention」は3月16日から18日まで催され、たくさんのイベント等が用意されています。詳細は右記のアドレスよりE8PAのホームページをご覧ください。http://www.e8pa.com

なお3月17日は大城会長の誕生日であり、世界中の販売店の皆さまと共に盛大にお祝いしたいと思っております。Let's unify! お席は限られています。お申込み方法は登録されたエナジック支店にお問い合わせください。わたしたちエナジックスタッフ一同は、沖縄で皆さまをお待ちしています。

世界の中のエナジック

Enagic Around the Globe Japan

日本から



全員で健闘を誓って「がんばろう！」

大城会長はこうした現象について、「東京オリンピック・パラリンピックを2020年に控え、日本と東京へ注目が集まっています。とくにアジアの人たちには日本への一種のあこがれがあって、なおさら思いが強いのです」と語りました。その結果、「日本でビジネスを展開したい」という意欲が高まり、エナジックビジネスに注目が集まっているのでしょう。「いずれ東京に“マニラ支店”が」という大城会長の発言も、あながち夢物語とはいえない様相を呈しています。

引き続き勝山昭男さんが乾杯の音頭をとってから懇親会に移ると、有力販売店や社員が次々にマイクを握って今後の夢や希望を語ったり、決意表明をおこなったりしました。こうして盛り上がりを見せながら決起大会は終了しましたが、日本の中の“海外販売店”の活躍が注目を集める場となり、同時に“本家本元”の日本の販売店も刺激を受けて意欲を高める集いとなりました。



乾杯後に集いは懇親会へ移行



大城会長夫妻を囲む(右から)、USA、ベトナム(2人)、中国の若い販売店の皆さん(右端は石井黒子さんで左端は山口正三グローバル営業本部長)

東京オフィスで全国の販売店が集い「決起大会」を挙行！

日本の中の“海外販売店”に注目が！



日本における海外販売店の活躍ぶりを語る大城博成会長

2月17日午後、東京オフィスに北海道から沖縄まで、200人を超える販売店と社員が勢ぞろいし決起大会が開催されました。6A2-3(以上)のベテラン販売店から新規参入したばかりの若い販売店まで、多くの人たちが集まり今後の健闘を誓い合いました。

中でも目についたのが、中国、USA、フィリピン、ベトナムなどの販売店です。みな若くたいへん意欲的で、ほとぼるエネルギーを感じさせましたが、特徴的なのが、その多くが「在日」であることでした。日本に滞在している理由は、「日本人と結婚して」などさまざまのようですが、いずれも日本に住む多くの同胞にエナジックビジネスを広めている点で共通しています。

ちなみに法務省統計によると、アジアからの在留外国人数は中国(約83万人)、韓国(51万人)、フィリピン(25万人)、ベトナム(18万人)の順。このうちもっともエナジックビジネスが普及しているのは「フィリピン人コミュニティ」でしょう。日本で独自にネットワークを築き、東京オフィスで定期的にセミナーを開くなど、積極的に展開し早くも6A販売店が誕生しています(その1人のネネさんの活躍ぶりは5Pを参照)。在留人数5万人を超えるインドネシアからも昨年、有力販売店が来日し、東京オフィスで同胞を対象にセミナーを開きました。3月にも1人来日し、各地でセミナーを開く予定です。

世界の中のエナジック

Enagic Around the Globe Singapore

シンガポールから



「Lo Hei」で皆が目標成就を願う！

エナジック・シンガポール支店のオフィスでは先ごろ、販売店とオフィスのスタッフが一堂に会して、現地で「Lo Hei(ローヘイ)」と呼ばれる旧正月の伝統行事をおこないました。これはみんなが願い事を唱えながら、レタスや春雨、人参、サーモンなどが入ったサラダを箸で高く持ち上げてから落とす、とい縁起担ぎ

の風習のこと。参加者全員にとって記憶に残る素晴らしいイベントとなりました。恒例の伝統行事を販売店と一緒におこなえたことを光栄に思うと共に、シンガポール支店は2017年がすべての販売店にとってより良い一年になるよう心から願っています。

Indonesia

インドネシアから



2017年も成長し最高の年になる！

エナジック・インドネシア支店は成長を続け、インドネシア市場に影響を与えています。最近実施されたトレーニングと表彰のイベントには何と1,500人以上の参加者が会場を埋め尽くしました。とくにゲストスピーカーのディー・ヘンドリアナさん(6A3-3)によるトレーニングはエネルギーに満ち、全参加者をエキサイトさせて、ビジネスの動機付けをするのに成功しました。表彰式やゲストのためのプレゼンテーションも盛り上がりました。インドネシア支店は2017年も成長が続き最高の年となると予想しています。





大活躍!

日本の中の海外販売店

フィリピン人6A ネネさんが語る 「同胞を助きたい」心意気



Gertrudes (ヘルトルデス) Kobayashi さんの通称はネネ。そこでここでもネネさんと呼ぶことにする。で、ネネさんは「こばやし」という苗字で

わかるとおり、結婚してフィリピンから日本へやってきた。もう30年近く前のことだ。当初、生活習慣の違いなどで戸惑うことも多かった。しかしいまでは「お寿司大好き! 納豆OK!」というほど日本になじんでいる。

それでも男女2人の子どもたちの教育のことでは悩んだ。このまま日本で教育を受けさせるべきか、それともアメリカで、か……。結局、英語教育の重要性を考えアメリカを選択。さらに子どもたちだけでなく、夫婦もそろって渡米する道を選んだ。「孟母三遷」さながらだ。これが2004年のこと。以来、ネネさんはカリフォルニア州で人材派遣業を営みながら暮らしていた。

一変したのが2012年。還元水と出会ったのだ。まずは娘さんと本人の健康を考え友人に勧められて飲用を開始した。するとすぐにその素晴らしさを実感し、直ちにレベラックを購入した。さらにロスのエナジックUSA本社でおこなわれたセミナーに参加。身体の健康だけでなく、経済の健康の改善にもつながることを確信し、販売店活動を開始した。

当初は人材派遣業の合間をぬって活動する程度だった。それでも2014年7月、日本へ戻る寸前に6Aに到達した。そして帰国後、ネネさんはフルタイムのエナジック専業となったのである。

陽気で楽しいセミナー

2月25日午後、エナジック東京オフィスでは、ネネさんのセミナーが開かれていた。参加者のほとんどが在日フィリピン人女性で、あとは日本とアフリカ系の人たちがちらほらという具合である。ネネさんはスクリーンに画像(資料)を映しながらパワーポイントを使って順次説明していく。それはエナジックの会社紹介から電解水の解説、レベラックシリーズの説明など多岐におよんだ。

1時間余り経過した時点でいったん休憩するとビジネスセミナーに移行。参加者は真剣な表情でスクリーンを凝視しネネさんの説明に聞き入っていた。とはいえ、同胞が大半を占めるためか、ネネさんだけでなく参加者からもジョークが飛び出すなど、とても気さくで陽気な雰囲気だった。また、説明の最中でも体験を語りた人がいればドンドン指名して話をさせていたのも印象的だった。

ネネさんは東京オフィスで定期的にセミナーをおこなっている。次第に参加者が増えグループも大きくなって、いまではそのうちの2人が彼女に代わってセミナーを担当できるようになったという。

これだけではない。彼女は母国フィリピンにも数カ月ごとに訪れ各地でセミナーをおこなっている。これまでにマニラ、セブ島、ミンダナオ島のダバオ市やカガヤン・デ・オロ市などで実施。さらに故郷のネグロス島バコロド市には「サービスセンター」を設け、3人のスタッフを雇用しビジネスを展開しているのだ。ちなみにその中の1人はセミナーをおこなえるようになったという。

このほか、ネネさんはドイツ、インド、シンガポールでもセミナーを実施。いずれも主な対象は当地に滞在するフィリピン人だ。一説によると、海外で働くフィリピン人は実に800万人を超えているといわれる。現に日本でもアジアからの来訪者として中国人、韓国人に次ぐ3番目がフィリピン人でその数25万人におよぶ。ネネさんにとってこの同胞たちは開拓すべき最高の潜在マーケットなのだ。

彼女は「エナジックビジネスは母国よりはるかに高い収入を得られます。困っている同胞を助けたいのです」と語ってから、エナジックビジネスの魅力についてこう強調して話を終えた。「自由です! 自分で選択し世界中どこへも行けます。この魅力をみんなに伝えたいのです」。



沖縄から世界へ サクセスストーリー 大城博成

第16回

前原利夫

はじめに:本誌2016年12月号掲載の第15回で中断していた連載を本号より再開します。

この人との出会い

生涯の伴侶となる八重子夫人と共に上京した大城博成は幸い職にありついた。だがまもなくして、大阪に転勤となった。東京で夢を実現するのだと心密かに思っていたのが、内側から崩れさった。しかし、会社の命令に背くことはできない、大阪に移転した。ところが、まもなくこの会社は店をたたむのである。何のために東京を去らねばならなかったか、大城の心の中は悶々としたものが噴出してきた。しかし、大城は弱音を吐くのが大嫌いな男だ。「わたしは目的地が前方にある限り、どこへでも出掛ける準備が来ている」。この言葉はスコットランドの医者であり、暗黒のアフリカ大陸の宣教師としてその一生を賭けたリビングストン博士の残した言葉だ。力が名言を作り、名言が人を作り上げる。

ところが、人生「塞翁が馬」と言う。不思議な人の巡り合いとなった。一難去って大阪で待ち受けていたのは見知らぬ人であった。沖縄出身で大阪ソニー販売店の具志堅社長であった。この人との出会いが、これまでの多くの困難を呑みつくして余りある程の幸運を届けてくれるのだ。「人生、出会いで決まる」などと言うが、大城もこの人との出会いで人生が大きく展開していく。

春の日差しは長い間、越冬した自然界には天からの贈り物だ。日差しのエネルギーが土の中に深く眠っていた生き物を揺さぶり、目覚めさせてくれる。アラスカの雪は深い、真夏でも雪が降る。しかし積もった雪は夏の太陽で解け、いずれ地面から草花が芽を吹き出してくる。真っ暗なトンネルでも無限に長いものはない。暫く走ると先に光が見えてくるものだ。大城の上にも、今、陽春が差しかかってきた。人との出会いは大切にしたい、人は偶然に出会うものではない。思えば、自分の現在は人との出会いの集結かもしれない。

いつだったか、友人から素晴らしい英詩を受け取った(作者不明)。一部割愛して、筆者の訳で紹介しよう。味のある汽車の旅だ。

「汽車、人生の」

生まれた時、汽車に乗り、そこで両親と会った。
そして、両親がいつも傍らで旅をすると信じた。
しかし、どこかの駅でいつか汽車から降り、自分たちだけで旅を続けることになるであろう。
時がたち、大切な人たちが汽車に乗ってくる。
兄弟、友人、子供たち、それから人生の愛も。
汽車から大勢の人たちが降りて、空白を残していく。
ある人は気付かれないままに、空席を後にする。
汽車は喜び、悲しみ、空想、期待、挨拶、サヨナラ、そして最後の告別、それらを一杯乗せて走る。
成功、それは汽車に相乗りする一人ひとりと好い関係を保つことからくる。もっとも、自ら最善を尽くすことだが。

(中略)

人生の旅が楽しい旅であることを願う。
成功を収穫せよ、そして、沢山の愛を振りまけ!
忘れてはならないこと、それは神に感謝することだ。
最後に、あなたが私の汽車に乗ってくれたことに、心からありがとう!

●著者紹介

1941年、沖縄県生まれ。60年に那覇商業高校卒業。その後、ハワイ大学を経て南カリフォルニア大で経営学修士、フラー神学校で神学修士をそれぞれ取得。日系企業のコンサルタントおよび牧師として活躍中。エナジックUSA顧問。
主な著書:「聖書が語るビジネスの法則」「小さな島から世界を飲む!」

「小さな島から世界を飲む!」
エナジックの各支店または<http://www.enagic.com>で購入可



小さな島から世界を飲む!

Sports flash

エナジック・スポーツフラッシュ

golf

ボウリングの全日本実業団でみごと優勝！



「実業団」を制覇した(左から)石嶺加奈子、村濱裕紀、大見謝翔、幸喜翔太の各選手

2月3～5日にわたって岐阜県で開催されたボウリングの「第34回全日本実業団都市対抗選手権」でエナジックインターナショナルのチームがみごと優勝しました。メンバーは石嶺可奈子、大見謝翔、村濱裕紀、幸喜翔太の4選手。1人9ゲームの予選をトップ通過すると、4人が1フレームずつ順に投げる決勝も制し頂点に上り詰めました。

都市対抗は「産業別」「選手権」と並ぶ実業団三大会の一つで、エナジックは昨年6月の「第42回全日本実業団産業別選手権大会」(愛知県)で優勝しており、これで2冠を制覇。ちなみに残りの「第48回全日本実業団ボウリング選手権」(大阪府/昨年11月開催)では惜しくも準優勝でした。次のシーズンではぜひグランドスラムを達成してほしいものです。

大活躍の新垣比菜選手に注目集中！ 九州ゴルフ連盟が新垣比菜を特別表彰

九州ゴルフ連盟は2月22日の総会で、昨年、日本ジュニアゴルフ選手権(15～17歳の部)で初優勝した、エナジックゴルフアカデミー所属の新垣比菜選手(沖縄・興南高校3年)を連盟表彰しました。この表彰は各種日本選手権で優勝した選手をたたえる趣旨でおこなわれ、新垣選手以外にも日本オープン・ローアマチュアの比嘉一貫選手(東北福祉大3年)と、日本シニア選手権で初優勝した榎孝則選手も表彰されました。

新垣選手は表彰式で、「日本ジュニアは取りたいタイトルでした。表彰していただき光栄です。高校卒業後はプロテストに合格できるよう頑張ります」と今後に向けた決意を述べました。卒業しプロとなって活躍する新垣選手を、もうすぐ見ることができそうです。



表彰される新垣比菜選手



日本予選のシーサーカップで優勝した選手たち。右端は激励に訪れた上田桃子プロ

エナジックジュニア・アジア大会の 各国出場選手、決定！

2月11～12日にエナジック瀬高カントリークラブで「2017シーサーカップ(エナジックオープンゴルフトーナメント)」が開催されました。これは、4月に沖縄で行われる「エナジックジュニアチャンピオンシップ2017アジア大会」の日本予選を兼ねた大会で、さらにそこで優秀な成績をおさめると8月の米国本戦に出場できる、という特典があります。米国本戦めざし予選を突破したのは中学・高校の男女各部ともに成績上位30人と小学生5人でした。

同月にはインドネシア、マレーシア、タイ、台湾でも予選会が実施され、アジア大会出場選手が決まりました。アジア大会はレベルの高い争いになることでしょう

ダイキンレディス出場の新垣をフジテレビが特集！



スポーツ番組で特集された新垣比菜選手

3月3～5日に沖縄県でおこなわれた「ダイキンオーキッドレディスゴルフ選手権」にはエナジックゴルフアカデミー所属の新垣比菜、金城沙希、佐渡山莉理が出場しました。金城、佐渡山は予選落ちしましたが新垣は突破し最終成績46位タイと健闘。この模様と過去のプレーなどを取り上げた映像がフジテレビの番組「スポーツLIFE HERO'S」(土日放送)で5日夜に放映されました。同じ沖縄出身で、新垣が憧れる宮里藍選手による「新垣評」も流されるなど、いまや彼女は全国的な注目を集める選手になりました。「今年の目標はプロテスト一発合格」という新垣選手の今後の活躍が期待されます。



各国の予選会突破選手たち。(左から)インドネシア、マレーシア、タイ、台湾

はっちの「電解水のある生活」

第1回

調理用のハケは酸性電解水でしっかり清潔に!

そんなにしょっちゅう使うわけではないけれど、あとと便利で重宝な調理器具や調理小物ってありますよね。

しかし毎日使用するわけではないから、たまに使おうとすると、あれ!カビが生えていたり変色していたり、なんてこともあって、あ〜あ(><)ってことがたまに……。

我が家にもいくつか、そんな器具や小物類があるのですが、その代表の一つがこれ。調理用のハケ。

ハケの主な使い方とは?

使うのは、主に魚の照り焼き・焼きおにぎり・お好み焼き・お菓子類を作るとき、そして油をフライパンに薄くひくようなときでしょうか。

使った後は、しっかり洗って水気を切って干しておくのですが、引き出しの中にしまっているときに問題があるようで、時々変色していることもありました。

調理に使う小物は清潔に!

さて、ハケのお手入れのポイントは、何と言っても「使用後にしっかりと洗って乾燥させること」。

洗剤で洗った後は、自然乾燥をさせるのではなく、ドライヤーなどでできるだけ早く「完全に乾燥させること」が大事なんです。

そして、洗浄時には食器用の除菌洗剤を、洗浄後には食器用の除菌スプレーを使用することで、細菌の発生を抑えるようにすることも大切なんです。

このときに除菌・消臭作用がとくに高い、衛生の水「強酸性電解水」や、同じく除菌・消臭作用のある「酸性電解水」を使うとピッタリですね(^^)b

最適の保管場所は冷蔵庫

何といっても水から作られる電解水ですから、これほど安心して使用できるものはありません。

さて、しまうときもそのまま引き出しなどにしまわず、除菌スプレーをし、密閉できる容器や袋に入れて「冷蔵庫」に保管すると良いと聞きました。ちょっと意外でしたが、これで衛生的に保管できるようです。

そして、再び使用するときには強酸性電解水や酸性電解水でしっかり洗い流してから使うと、衛生面でバッチリ安心できること絶対に間違いありません。



イチオシ

電解水活用の現場報告 第27回

埼玉県さいたま市 焼肉店 伽耶の家 かや



住所: 埼玉県さいたま市浦和区高砂1-10-6
ベルセ高砂B1
電話: 048-822-8888
営業時間: (平日) 午後5時~午前0時
(祝日) 午後5時~11時
休 日: 毎週水曜日

水を変えたら料理が変わり売り上げもアップ!



レベラックを横に微笑む金海理さん

焼き肉店「伽耶の家」はJR浦和駅西口から徒歩3分と便利な場所にある。しかし1988年までは別の場所で4店舗を構えていた。それらを統合し、テーブル席と座敷席を合わせて約50人受け入れ可能な現在の店になった。そしていま、母親から経営を受け継いだ金海理さんと彼女の夫がこの店を切り回している。

伽耶はとにかく食材にこだわる店だ。牛肉はすべて和牛を使用。しかもそのほとんどが冷凍ではなく生肉だから焼き上がりが新鮮この上ないのである。野菜類も決まった産地の最高のものしか使わない。こだわりの理由について金さんは「安全でおいしい料理をお客さんに提供したいから」と語る。この安全性と美味をさらに加増させる存在が数カ月前から使い始めたレベラックである。

金さんはとにかく還元水にベタ惚れだ。チェイサーやアルコールを割る水はもちろん、スープ類、炊飯などほぼすべての料理に使用。さらに肉類と野菜の洗浄やコンニャク、ゴボウなどのアク抜きなどにも活用中。特筆すべきは焼肉店でもっともポピュラーなホルモンの下処理がたいへん楽になったということ。金さんによると、以前はまず小麦粉で揉み洗いし、次に水でゆすぎ、炭酸水でまた揉み洗いしてから、またまた水でゆすぐ、と4工程を必要とした。それがいまは還元水で一度洗浄するだけ。これで臭みが取れてすぐに客に提供できるというのだ。

うれしいことはまだある。それはアルコールを割る水を還元水に切り替えた結果、ボトルの消費量が増えたこと。具体的には、5、6人でボトル1本だったのが4人で2本飲み干すようになったというからスゴイ。これも売り上げ増に一役買っている。

人気焼肉ベストスリーは①カルビ、②上ネギタン、③上ハラミとのこと(すべて和牛の生肉使用)。筆者もいただいてみたが、舌の上でとろけるような肉の柔らかさと旨み分をたっぷり含んだ肉汁、そして甘辛い絶妙な味のタレとが相まって、本当においしかった。「還元



著名人のサインがズラリ

水で洗浄するようになって、肉のまろやかさが向上した」(金さん)がゆえのこの美味なのだろう。

余談ながら店にはスポーツ、芸能界等の著名人のサインが壁にズラリ掲げられている。舌の肥えた人たちが入れ代わり立ち代わり現れる理由は、ここまでの記述でお分かりいただけたらと思う。まさに「水を変えたら料理が変わった」を実体験した金さんは、日ごろから還元水の良さを客に率直に伝えている。もちろんこれからも自信をもって「還元水仕様」の食を提供していくつもりである。



ふすまを外せば宴会場になる座敷席

If you know of any unique use for electrolyzed water, we'd love to hear from you! 電解水のユニークな活用法を募集中!

●Please send information to the Public Relations Department. 情報は広報室まで / e-mail: kouhou@enagic.co.jp